

# 建築研究所ニュース



平成20年2月13日

## 地震に対して安全な住宅のための国際ワークショップ2008

### <2006年ジャワ島中部地震、2007年ペルー太平洋岸地震関連>の開催

2006年のジャワ島中部地震、2007年ペルー太平洋岸地震は、インドネシア、ペルーそれぞれに甚大な被害をもたらしました。今回、この2つの地震について、被害調査、得られた教訓、復興の取り組み、安全な住宅づくりへ向けての研究開発などについて、それぞれの国の研究者、実務者に参加いただき、情報交換、意見交換するためのワークショップを別紙のとおり3月12日(水)に開催します。ワークショップは、日本(つくば、東京)、インドネシア(ジャカルタ、ジョグジャカルタ)、ペルー(リマ)の3ヶ国5会場をビデオ会議システムでつないで開催します。また、インターネットからの視聴ができるウェブストリーミングサービスも提供し、皆様の参加を期待しています。

なお、このワークショップは、建築研究所、防災科学技術研究所、政策研究大学院大学、三重大学の共催4機関が共同で、昨年度より3カ年の計画で、文部科学省の科学技術振興調整費を得て実施している「地震防災に関するネットワーク型共同研究」の一環として実施するものです。また、昨年度開催した「地震防災のための東京国際ワークショップ2006」と「ローコスト免震技術の開発に関する講演会」、本年度開催した「開発途上国における実践的な耐震工法のためのワークショップ」と「建物リスク管理システム及び技術の社会定着方策についてのワークショップ」の概要は建築研究所のホームページで見ることができます。

<http://www.kenken.go.jp/japanese/information/information/event/tokyo-2007/index.htm>

<http://www.kenken.go.jp/japanese/information/information/event/tokyo-2006/index.htm>

<http://www.kenken.go.jp/english/information/information/event/ws2007/index.htm>

<http://www.kenken.go.jp/japanese/information/information/event/nepal-ws/index.htm>

#### (内容の問合せ先)

独立行政法人 建築研究所

国際協力審議役

氏名 榎府 龍雄

電話 029-879-0689 (直通)

E-mail [narafu@kenken.go.jp](mailto:narafu@kenken.go.jp)

**地震に対して安全な住宅のための国際ワークショップ 2008**  
**<2006年ジャワ島中部地震、2007年ペルー太平洋岸地震からの教訓と**  
**安全な住宅による復興を目指して>**

近年、大規模地震により甚大な被害を被り、地震に対して安全な住宅づくりが共通の課題となっているインドネシアとペルーについて、地震被害からの教訓と安全な住宅による復興の取り組みの成果を共有することにより、地震に対して安全な住宅建設についての研究開発の促進とそれぞれの国における復興事業、防災事業についての効果的な推進に資することを目的として、インドネシア、ペルー、日本の3ヶ国5会場をビデオ会議システムにより結んでワークショップを開催します。なお、本ワークショップは、2006年度より実施している文部科学省科学技術振興調整費による「地震防災に関するネットワーク型共同研究」の活動の一環として、独立行政法人国際協力機構の協力を得て開催するものです。

これまで「地震防災に関するネットワーク型共同研究」の一環としてビデオ会議システムを活用した国際ワークショップを開催してきている。その概要は、建築研究所ホームページの下記で公表されている。

**2007年度**

7月18日 開発途上国における実践的な耐震工法のための国際ワークショップ 2007

<http://www.kenken.go.jp/english/information/information/event/ws2007/index.htm>

9月27日 テーマ1（建物のリスク管理システム）・テーマ3（技術の社会への定着方策）共同ワークショップ

<http://www.kenken.go.jp/japanese/information/information/event/nepal-ws/index.htm>

1月24日 地震防災のための国際ワークショップ 2008 （ホームページ準備中）

**2006年度**

11月22、23日 地震防災のための東京国際ワークショップ 2006（全体会議及び国別分科会（5ヶ国））

<http://www.kenken.go.jp/japanese/information/information/event/tokyo-2006/index.htm>

2月8日 ローコスト免震技術に関するワークショップ

<http://www.kenken.go.jp/japanese/information/information/event/tokyo-2007/index.htm>

**1. 日時**

日本	2008年3月12日（水）午前8-12時
インドネシア	午前6-10時
ペルー	3月11日（火）午後6-10時

## 2. 会場

下記の5ヶ国を世界銀行グローバル・ディスタンス・ラーニング・ネットワークのビデオ会議システムで繋いで実施する。

日本： 建築研究所（BRI） 茨城県つくば市立原1 <別添地図参照>  
国際協力機構（JICA） 東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワー  
<別添地図参照>

インドネシア：JICA インドネシア事務所<別添地図参照>  
ガジャマダ大学(調整中)

ペルー： JICA ペルー事務所<別添地図参照>

## 3. ウェブ・ストリーミング・サービス

世界各地からのインターネット接続により、ワークショップの視聴が可能です。

希望される方は、下記7により**申し込み登録**してください。**開催日の数日前に**、メールにて**アドレスを連絡**させていただきます。

## 4. 主催者

独立行政法人建築研究所  
独立行政法人防災科学技術研究所  
政策研究大学院大学  
三重大学  
(協力) 独立行政法人国際協力機構

## 5. 議事次第(案)

時間 (日本)	タイトル (発表会場)	発表者等
8:00	ファシリテーター ワークショップの趣旨 (つくば)	独立行政法人建築研究所 国際協力審議役 榎府龍雄
8:10	ジャワ島中部地震の被害と復興の取り組み (ジョグジャカルタ)	ガジャマダ大学
8:25	ジャワ島中部地震の教訓 (ジョグジャカルタ)	JICA長期専門家(ジョグジャカルタ) 白川和司
8:40	ペルー太平洋岸地震被害現地調査結果の報告 (東京)	東京大学プロジェクト准教授 パオラ・マヨルカ

8:55	ペルー太平洋岸地震の被害の報告（リマ）	ペルー国立工科大学 ペルー・日本地震防災センター(CISMID)所長 カルロス・サバラ
9:05	GIS と衛星画像によるペルー太平洋岸地震の被害調査	ペルー国立工科大学 ペルー・日本地震防災センター(CISMID) ミゲル・エストラーダ
9:10	ペルー太平洋岸地震後のピスコ市のマイクロゾーニング(リマ)	ペルー国立工科大学 セノン・アギラール
9:20	ペルー太平洋岸地震の復興計画(リマ)	ペルー国立工科大学 ビクトリア・ラモス
9:25	ペルー太平洋岸地震の教訓（つくば）	独立行政法人建築研究所 主任研究員 (ペルー住宅復旧推進計画事前調査団) 加藤博人
9:35	質疑応答	
9:50	休憩	
10:00	インドネシアの枠組み組積造建設作業のモニタリング結果の概要と課題（ジョグジャカルタ）	NPO 法人都市計画・建築関連 OV の会(EVAA) 迫田恵子
10:15	ペルーの枠組み組積造建設作業のモニタリング結果の概要と課題（東京）	NPO 法人都市計画・建築関連 OV の会(EVAA) 理事 松崎志津子
10:30	枠組み組積造の構造特性と構造基準の提案（ジョクジャカルタ）	ガジャマダ大学
10:45	枠組み組積造の工法改善提案（東京）	独立行政法人建築研究所 今井弘
11:00	スクラップタイヤを活用した組積造の補強提案（つくば）	中東工科大学 准教授 アフメット・トゥレー
11:15	今後の活動計画の紹介1（ジャカルタ） インドネシア建築物耐震性向上のための建築行政執行能力向上プロジェクト	インドネシア公共事業省 J I C A 長期専門家 亀村幸泰
11:25	今後の活動計画の紹介2 ペルー地震災害復興事業	独立行政法人 国際協力機構 佐藤一朗
11:35	今後の活動計画の紹介3（つくば） 地震防災に関するネットワーク型共同研究	独立行政法人建築研究所 国際協力審議役 榎府龍雄
11:45	意見交換	
12:00	閉会	

## 6. 言語 英語

## 7. 参加の登録

参加を希望する方は、下記により、本案内に添付されている**登録票**をメール又はファックスにより建築研究所に**2008年3月5日(水)**まで送付し、参加登録をお願いします。**開催日の数日前に確認のメール**を送らせていただきます。

メールアドレス: **IP-2008@kenken.go.jp**

ファックス: **029-864-2989**

<問い合わせ: **029-864-6641** (岡倉又は今井)>

## 8. 添付資料

- ・参加登録票
- ・会場地図 (建築研究所、国際協力機構)

## Example (記入例)

### Registration Form (参加登録票)

#### International Workshop 2008 on Safer Housing in Indonesia and Peru

1. Title                    Dr. (博士)
2. Family name        Kenken (建研)
3. First Name        Ichiro (一郎)
4. Institution        Building Research Institute (BRI) (建築研究所)
5. Department, divisions  
    International Institute of Seismology and Earthquake Engineering (IISEE)  
    (国際地震工学センター)
6. Contact e-mail address    [IP-2008@kenken.go.jp](mailto:IP-2008@kenken.go.jp)
7. Contact Postal Address    1 Tachihara, Tsukuba-city (つくば市立原1)
8. Contact Number of Telephone and Facsimile  
    Telephone: +81-29-864-6641,    Facsimile: +81-29-864-2989
9. City, postal code and Country    Tsukuba-city, 305-0802, Ibaraki, Japan  
    (日本、茨城県つくば市)
10. Choose your participation mode (venue or web streaming) by deleting unnecessary words

\*participation at the venue of (Tokyo,)    東京

E-mail address: [IP-2008@kenken.go.jp](mailto:IP-2008@kenken.go.jp)

Facsimile:            +81-29-864-2989

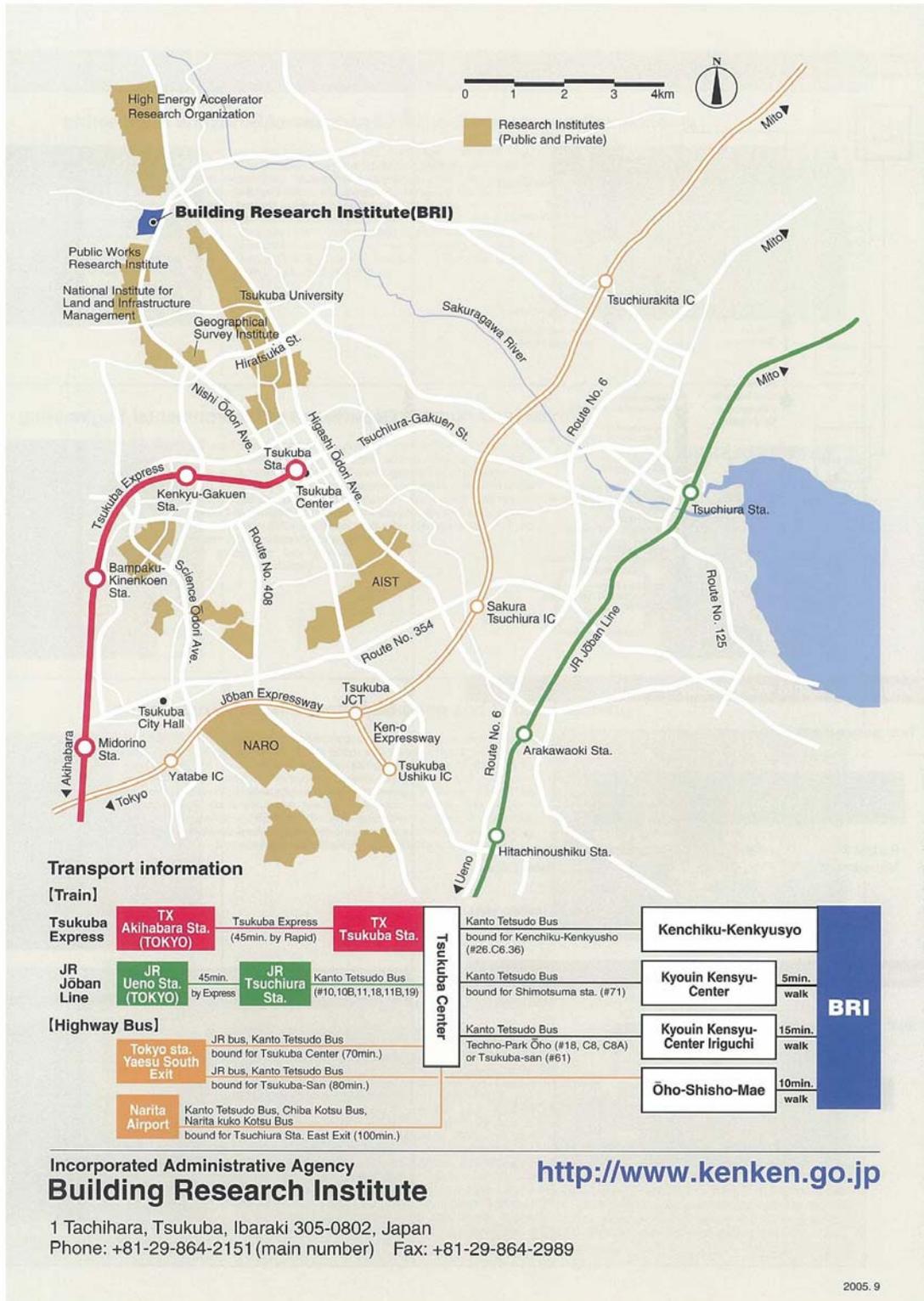
Telephone:            +81-29-864-6641 ( Ms. Okakura or Mr. Imai)

# Building Research Institute (BRI)

1 Tachihara, Tsukuba city, Ibaraki, 305-0802

MapURL: <http://www.kenken.go.jp/english/information/information/transport/access.html>

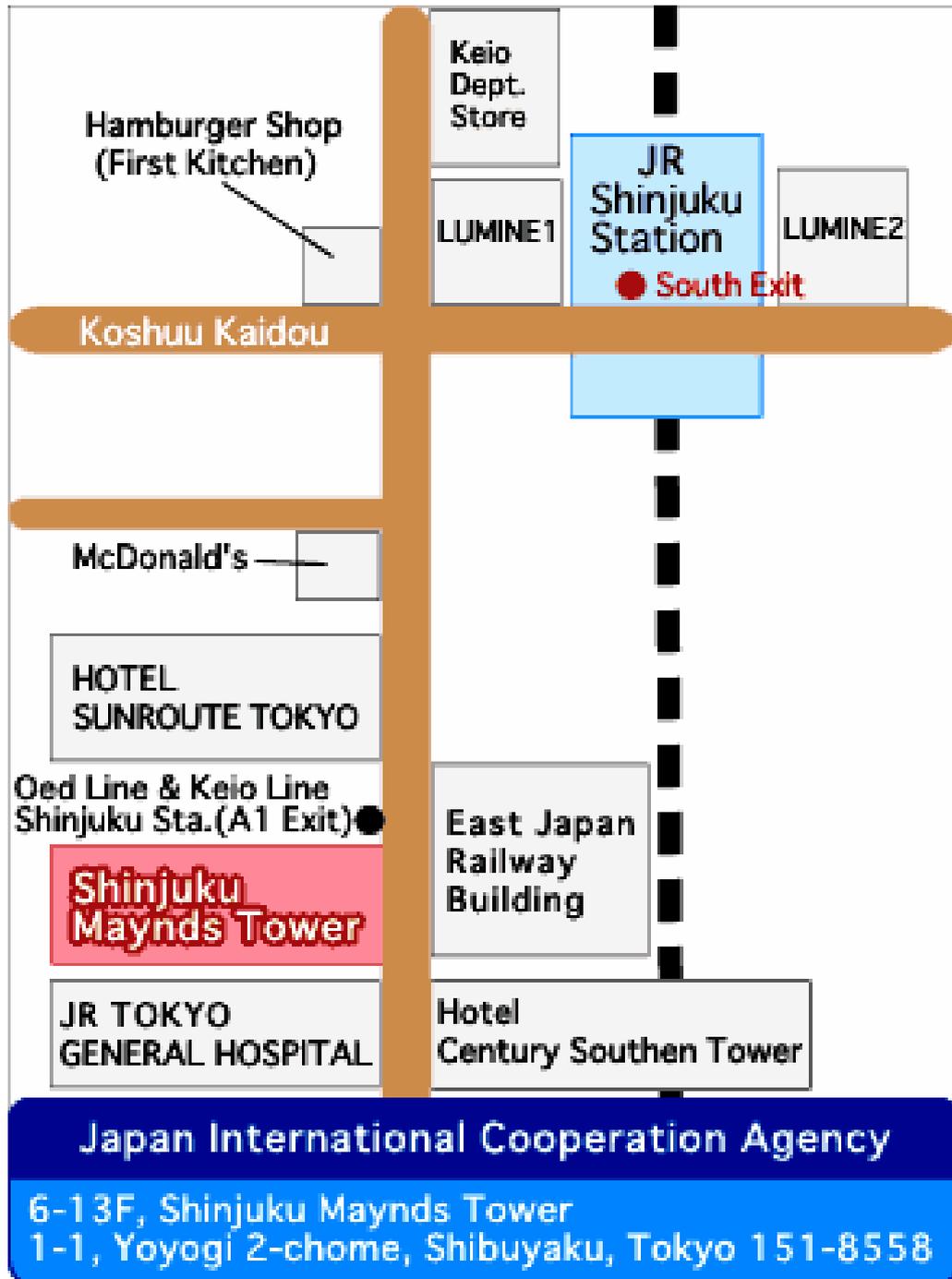
Contact person: Taiki Saito ([tsaito@kenken.go.jp](mailto:tsaito@kenken.go.jp)) Tel: +81-29-864-6751



## JICA HEAD QUARTER OFFICE

Shinjuku Maynds Tower, 2-1-1 Yoyogi, Shibuya-ku, Tokyo

Contact Person: Ichiro Sato, mail: Sato.Ichiro@jica.go.jp Disaster Management Team,  
Group III (Water Resources and Disaster Management), Global Environment Department



## JICA INDONESIA OFFICE

Plaza BII Tower II, 27th Floor, Jl. M. H. Thamrin No. 51, Jakarta Pusat 10350

T: 62-21-3907533 (Ext.441), F: 62-21-3907536

Contact person : Nakazawa Shigeki (Mr.)



## JICA PERU OFFICE

Av. Angamos Oeste 1381, Santa Cruz, Miraflores, Lima, PERU

TEL +51-1-221-2433 FAX +51-1-441-9679

Contact Person: Fumi Nakamura (Ms.)



## Registration Form (参加登録票)

### International Workshop 2008 on Safer Housing in Indonesia and Peru

1. Title                      Dr.   Mr.   Ms.   Others (                      )
2. Family name
3. First Name
4. Institution
5. Department, divisions
6. Contact e-mail address
7. Contact Postal Address
8. Contact Number of Telephone and Facsimile
9. City, postal code and Country
10. Choose your participation mode (venue or web streaming) by deleting unnecessary words

\*participation at the venue of (Tokyo, Tsukuba, Jakarta, Bandung, Lima )

\*WEB Streaming Services

E-mail address: [IP-2008@kenken.go.jp](mailto:IP-2008@kenken.go.jp)

Facsimile:                      +81-29-864-2989

Telephone:                      +81-29-864-6641 ( Ms. Okakura or Mr. Imai)